

7月29日に本市で初めて新型コロナウイルス感染症感染者が確認されて以来、(10月22日)現在7名の方の感染が確認されておりますが、大規模なクラスターの発生など、感染拡大に至っていない状況を維持できているのは、感染予防に日常的に取り組んでいただいている市民の皆さん・事業者の皆さんの御尽力によるものと心より感謝申し上げます。

これからインフルエンザとの同時流行も想定されている冬の時期に向かい、さらに注意が必要な時期が続くものと考えます。

市民の皆さまには、改めて重ねてのお願いになりますが、「人と人との距離の確保」、「マスクの着用」、「手洗い」などの感染予防対策を忘れることなく、今後も御協力をお願いします。

経済活動も徐々に回復傾向となり、街に賑わいが戻りつつある様子を目にし、感染拡大の防止と経済活動等の回復の両立が皆さまの御協力のもとで進展していると実感しているところです。

さらなる経済活動の回復を目指し、今月、第5弾の経済支援策を追加しました。冬の盛岡の宿応援割事業や特産品消費拡大支援事業など、各種支援策にさらに取り組んでまいります。

市民の皆さんには、国や県も含めた様々な制度を有効に活用して、日常生活や事業を立て直しながら、感染症予防対策に十分に留意の上、少しでも、旅行や食事なども楽しんでいただければと存じます。

今年は季節を感じる様々なイベントが中止となり、私としても非常に残念でなりません。

来年こそは、例年どおり開催できることを信じて、元気なまち盛岡を一丸となって盛り上げていきましょう。

令和2年10月23日

盛岡市新型コロナウイルス感染症対策本部
本部長(盛岡市長) 谷藤裕明